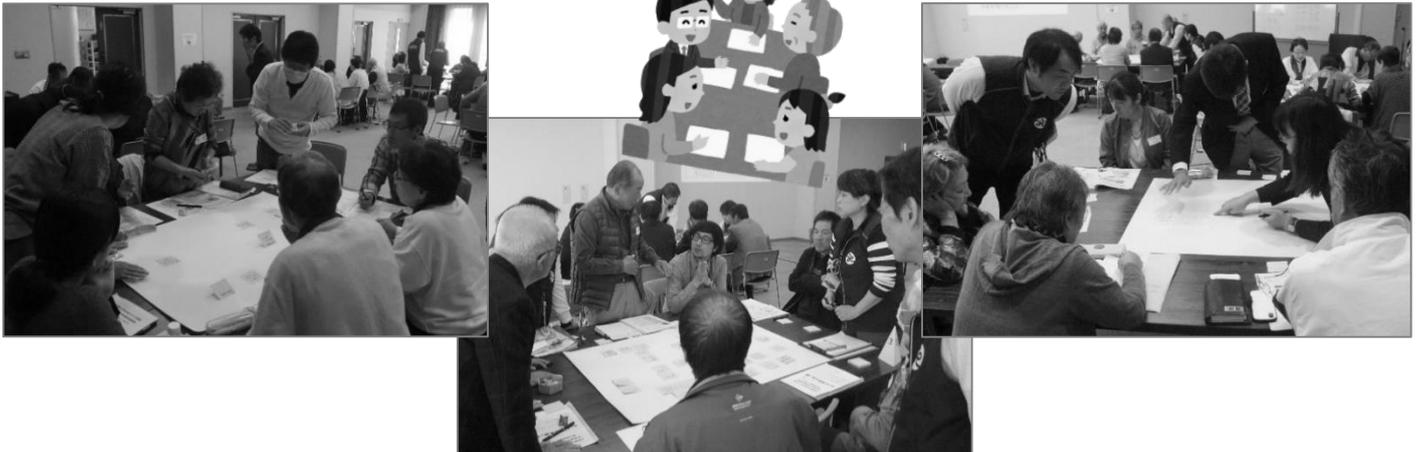


「矢田地区懇談会」を開催しました

大和郡山市社会福祉協議会 地域福祉活動計画の重点的な取り組みである「地域の課題解決力を育む地区社協づくり」に向けて、矢田地区社協役員・部会員を中心に、ワイワイと意見出しを行いました。

日時	令和元年 11月9日(土) 23日(土)
場所	矢田コミュニティ会館
参加者	51名 / 44名



ステップ1

5年後の理想の矢田地区の姿を整理する



ステップ2

理想の姿を実現していくために、矢田地区社協でできることを整理する

《 地区懇談会で出た意見・アイデア 》 ※一部抜粋



① 気軽に集まれる場所がある

- ◇ 高齢者だけでなく、子どもも若い世代も誰もが交流できる場が必要。
- ◇ 矢田地区にはいろいろな施設があるし、空き家や田畑も活用できそう。
- ◇ 矢田山にある「矢田サロン会館」をもっと活性化させたい。

② つながりをもてるイベントがある

- ◇ ふるさとまつりを見直して、もっとたくさんの住民が集えるイベントにしたい。
- ◇ 子ども対象のイベント(子ども食堂、学習支援、ハロウィンイベントなど)は、子育て世代も参加してもらえる。
- ◇ イベントを一緒に企画することで、お互いにつながりをもてるきっかけになる。

③ 移動・外出がしやすい

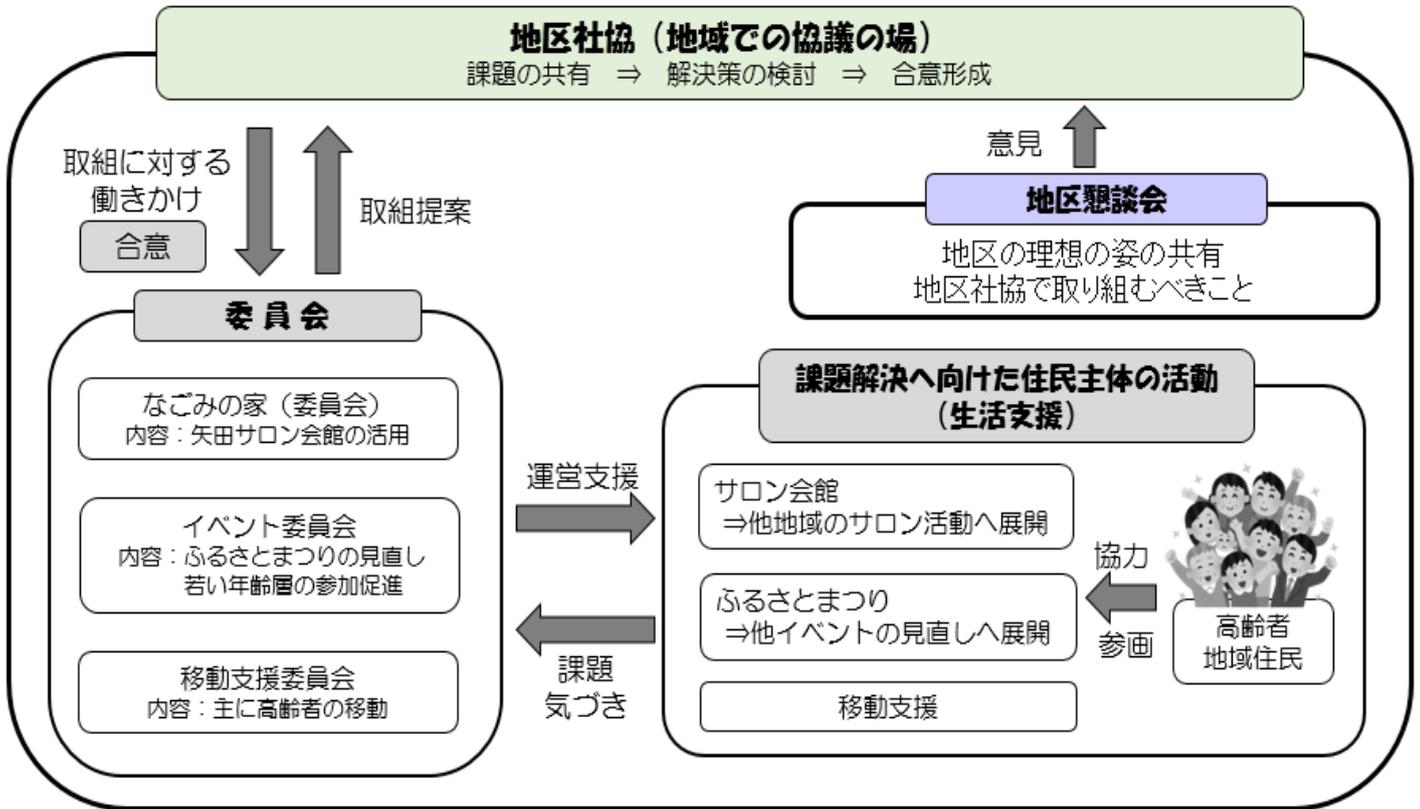
- ◇ 駅やバス停まで遠く、坂も多いから、移動が不便。
- ◇ 移動や買い物を支援するボランティアの仕組みづくりが必要。
- ◇ 福祉施設などの送迎車を活用したり、巡回バスを運営したりできるかなあ？

④ 若い人が活躍している

- ◇ 40~50歳代(地域活動の次の担い手)へのアプローチが必要。
- ◇ 地域のイベントを見直すには若い人の提案が必要。

これからの矢田地区の取り組み

地区懇談会の結果をもとに3つの委員会【なごみの家（委員会）、イベント委員会、移動支援委員会】を立ち上げて具体的な取り組みを検討することになりました。令和2年度は各委員会で地域の課題やニーズなどについて話し合い、必要に応じて視察や研修などを行い、先進地から学びを得ながら、令和3年度以降に具体的実践につなげていきます。



矢田サロン会館

地域住民が誰でも気軽に利用できる集いの場として、矢田山保育園の跡地を活用して開設され、地域の有志が当番制で運営をしています。囲碁や将棋、麻雀、カラオケ、そのほか仲間との趣味活動を楽しむことができる部屋があり、少しずつ利用者も増えています。また、住民から寄付された本を活用してできあがった図書室もあり、大人は読書が、子ども達は宿題ができるようになっています。不定期で子ども映画会、大人向けの歴史講座など、住民企画のイベントも開催されています。



開所日 日曜日を除く、毎日
午後1時～5時
※部屋の借用などを希望される方は
事前にご相談ください。
【問合せ】正木さん 090-3615-4429

多くの人にサロン会館を知ってもらい、皆さんのアイデアで子どもからお年寄りまで誰もが集える場にしていきたいです。できる範囲でスタッフもお手伝いしますので、ぜひご利用ください。（館長 武智さん 090-5046-9540）

地域の皆様とともに身近な地域での支え合いを推進し、支え上手・支えられ上手の地域づくりを進めます。

【問合せ】大和郡山市社会福祉協議会 福祉課
大和郡山市植槻町3-8 社会福祉会館内
電話 53-6531 / FAX 55-0986